

『変革時代を生き抜く！ 部下の行動力向上セミナー』

～俯瞰的に問題の構造を捉えるシステムシンキング～

変化の速い時代、過去のやり方や目先のことだけに囚われず、変化をとらえ全体観で問題解決に取り組む必要があります。

問題を個々の「要素」に分解して問題解決するロジカルシンキングだけでは、変化が激しく、複雑社会において、問題の本質は見えません。「分解する」だけでなく、要素間の関係性を理解し「統合する」捉え方、すなわち因果関係・相関関係で問題を捉えることが必要です。システムシンキングとは、全体の影響関係をシステムとして捉えることで、既存の思考の壁を破り、より本質的な問題に気づき、それを解決する思考法です。

システムシンキングを踏まえ、部下の視野を広げながら主体的な行動を引き出し、同時に行動の質も高めるリーダーシップをご紹介します。

・主催 一般社団法人アドバンスト・ビジネス創造協会（ABC協会）

■セミナー概要

<あなたの部下にこんな症状は見られませんか？>

- ・担当業務範囲内で単なる作業員となっている。
- ・一人で抱え込んで思い悩んでいる。
- ・深く考えないで行動し、同じことを繰り返している。
- ・問題に対して当事者意識が弱い

変化のスピードが早く、問題が複雑化・多様化している現在。問題を分解し細分化して考えるロジカルシンキングだけでは、問題解決には限界が見られます。その一方で、現場の仕事は専門化・細分化され、どうしても部下の視野は狭くなりタコツボ化しがちです。

今自分が見えているところだけで解決策を手っ取り早く探そうとせず、全体観を持ち問題に対峙すること、そしてひとりひとりが自分も問題の一端を担っていることを理解することが、自主的な行動力につながります。部下達と一緒に対話を通し、問題全体を見る職場環境を創り、部下の行動力を育成することが今、リーダーには求められています。

変革時代のリーダーシップを一緒に考えてみませんか？

■対象者

職場・チームのリーダー層

■本セミナーのホームページ

<http://www.abc-a.jp/seminar/20171018.pdf>

■日時 : 2017年10月18日(水) 14:00~17:00 (開場13:30)

■会場 : アイオス五反田 2階 第1会議室

東京都品川区東五反田1-10-7

五反田駅(JR、地下鉄浅草線)下車4分

http://www.abc-a.jp/seminar/map_aios.pdf

■募集人数 : 40名(申込順で受付)

■受講料 : ABC協会会員 3,000円(消費税込み)

会員以外 5,000円(消費税込み)

■セミナープログラム

1. 職場環境とあなたの部下の状況を振り返る
2. システムシンキングとは？
 - ・職場の人間関係もシステムだった！
 - ・問題はなぜ起こり、繰り返すのか？
3. 職場におけるシステムシンキング
 - ・対話を通じたシステムシンキング
 - ・今求められるリーダーシップを考える



■お申込み方法

以下のお申し込みフォームからお申し込み下さい。

<https://transe.com/abc-seminar/20171018.html>

(ABC協会の協力会社・有限会社トランスプロジェクトのサイトです)

■お申込締切日：10月13日（金）

※締切日前でも定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

・受講料のお支払いについて

お支払いは、銀行振込、または当日現金でお願いいたします。お申込みいただきましたら、ご登録いただいたメールアドレスに、銀行振込口座をご連絡させていただきます。
なお、振込手数料はお客様のご負担になりますので、ご了承ください。

・お申し込み後の変更、キャンセルおよび欠席について

お申し込み後のキャンセル、ご送金後の返金はお受けいたしかねます。
代理の方が出席くださいますようお願いいたします。

■講師紹介

早川美由紀プロフィール

株式会社真経営 代表取締役。

トイレタリーメーカーのライオンにて、営業・販促企画・人事を経て、中小企業診断士を取得後独立。これまで、リーダー育成をはじめとした人材育成やチーム育成など組織課題で関わった企業は300社超。人の持っている力を信じること、対話を通して言動の背景にある想いや願いを大切にすることをモットーとしている。

「具体的でわかりやすい」「勇気づけられる」「同じ目線の高さで、丁寧に話を受けとめてくれる」との声多数。

《保有資格》

中小企業診断士

CDA(日本キャリア開発協会会員)

アクションラーニングコーチトレーナー

ワークライフバランスコンサルタント

《趣味》

人が変化する瞬間に立ち会うこと

ホットヨガ

本セミナーに関してのお問い合わせ

アドバンスト・ビジネス創造協会（ABC協会、<http://www.abc-a.jp>）

e-mail : sem@abc-a.jp

以上